

# 4月 らっこだより

新年度が始まり、新しいクラスでの生活も早くも2週間が経ちました！

最初は慣れない環境に涙を見せていた子も、少しずつ笑顔の時間が増えて、お友だちや保育者との関わりを楽しみながら元気に過ごせるようになってきました。らっこさんは、朝のお支度や身の回りのことにもとっても意欲的です！中には、自分のお支度を終わると、「こーやってやるんだよ」と、お隣の席のお友だちのことを気にかけて優しく教えてあげる子の姿もあり、自分のことだけではなく、困っているお友だちにも目を向けて行動ができるらっこさんの温かな気持ちに、思わず心が温まる場面でした。これからも、大切にしていきたい気持ちですね(\*^\_^\*)

## ☆お友だちとの関わりの中から育まれていく力☆

そんな最近のらっこ組クラスでは、お友だち同士での関わりが増え、おままごと遊びでは「100円です」「3時まではお店おやすみだからね～」とお店屋さんごっこを楽しむ姿や、電車の線路を子ども同士で協力してつなぎ合わせたり、“お友だちと一緒に”の姿が多く見られています。

お友だちとの関わりが増える一方で、お友だちが持っている玩具が魅力的で「欲しい・・・」「でも、この気持ちを言葉でどう伝えたらいいかわからない・・・」と、言葉にならない気持ちを表現する方法として、玩具を取ってみたり、互いの気持ちがぶつつかってしまうこともあります。

しかし、このような姿はお子様たち一人ひとりの成長過程のひとつの特徴です。

様々な関わりの中で、楽しさを共有したり、時には思うようにいかない経験を通して、保育者のサポートの元、気持ちの折り合いの付け方や、お友だちとの関わり方を知ったりと、人との関わりの中でしか得られない経験をたくさんして行ってほしいなと思っています。

保護者の皆様には、お子様一人一人の成長、そして子どもたちが互いに関わり合いながら育っていく姿をご理解いただき、共に見守っていただけましたら幸いです。

また、遊んでいるときに偶然手がぶつかり、近くのお子様の顔や、お子様自身の肌を傷つけてしまうこともございます。引き続き、**お子様の爪が伸びていないかを見ていただき、短く丸く整えていただきますよう、ご協力お願い致します。**

## ☆お願い☆～身体を支える大切な足のために～

子どもの足の成長は著しく、つい最近まで丁度よかった靴が、合わなくなってしまふことがあります。そのまま履き続けてしまうと・・・

- ・歩いている途中で脱げやすくなり、転倒に繋がります。
- ・扁平足や外反母趾につながる場合があります。
- ・足や身体の健康に影響を及ぼす場合があります。
- ・足や骨の発達を妨げてしまう場合があります。
- ・足や身体の健康に影響を及ぼす場合があります。など・・・

※マジックテープの粘着力が弱まって取れやすくなっているか、**お子様の足に靴の形やサイズが合っているか、ご家庭でも今一度ご確認いただき、お子様の足に合った靴のご用意をお願い致します。**

